

読む人が楽しみ 書く人も楽しむ  
 春のやさしい暖かさが嬉しい季節。入学入社の新しい門出の皆様、おめでとうございます。

こちら情報部  
 yon.ichi.hachi.

創刊昭和55年5月5日  
 第503号  
 【通巻504号】

発行所  
 よんいちほち  
**418こちら情報部**  
 〒418-0063  
 富士宮市若の宮町140(きうちんさつ内)  
 TEL (0544) 24-1515  
 E-mail: printkiuchi@space.ocn.ne.jp

次号は 5月5日の発行です。発行数10,400部

印刷所  
 株式会社 **きうちんさつ**



近藤 博

気になること ① 火災記事から

最近、ニュースを聞いたり、新聞を見てみると、死亡火災が相次いでいる。こんな沢山あったのかと思うこの頃だ。その内容も、共通していることが多いのに気付く。遺体が発見されると、殆どが高齢者なのだ。その上、一人暮らし、二人暮らしの方が多い。少人数の方が圧倒的に多くなってしまっている。現代の日本社会は、子どもは家を出て、外で生活するのが普通になってきている。二世帯、三世帯で共に暮らす家は少なくなってきた。

一昔前は、親に育てられ、大人になったら、誰かが親と暮らし、面倒を見るのが普通だった。共生社会という言葉を、よく耳にするが、一番の基盤は家族なのだ。しかし、どうも、そうはいかないのが現代だ。個人中心、個人尊重の中、家庭は何処かへ消え去りつつある。その上、家庭と言え、夫婦が居て、子供さんを育てていくのが普通だと思われているが、日本の離婚率は三十五%を超えているらしい。このままだと家庭という概念が大きく変化していつてしまう。火災から始まって、色々考えを発展させてきたが、我々はもう一度、家庭を根幹にした、日本社会を再考すべきだと思うが、どうなのだろう。

望月 勝

ホーラ・フギト

マンスリーエッセイ 341

『ホーラ・フギト』というラテン語が私は今一番気になっている。『ホーラ』は時間を『フギト』は逃げ去るを意味する。日本語で言えば『光陰矢の如し』である。新しい年がいつの間始まったと思ったら、既に四月になってしまった。斯く言う私も今年で六十七歳になるが、ふと残されている時間を考えて、呆然とってしまった。と言うのもどう考えてもマラソンで言うところの折り返し地点を既に過ぎていて事に気づいたからである。愚かな私は毎日十代の若者達と同じ時間を共有しているのだから、自分の余命を忘れてしまっていた。定年後は何か人の為になる有意義な事を是非とも行いたいと思っていたが、まだ実行に移せないでいる。かと言って何が出来るのか考えると、夜も眠れなくなってしまう。この際、開き直って周りの人間を幸せにする事から始めようかと心に決めた安易な私である。

角田 猛夫

愛した犬③ジル

どうしても自分が一から育てたいと、家族の反対を押し切って手にいれた犬。ブラックスターのチワワのメスで、大好きなバレエ「ジゼル」からジルと名付けた。娘と共に過ごせたのは、たった二年。闘病中もずっと気に掛け、我子のように可愛がっていた。そのジルに私たち夫婦は助けられ、今日を送っている。アモンド型の目は綺麗でとても賢い。こちらの気持ちがかかっているようで、いつも寄り添ってくれる。時々、空を見つめている姿は、今も娘と会話をしているようだ。そんなジルも九才となり、心臓の持病を抱えているが、少しでも長く一緒にいたいと思う。

きよんちゃん

「本と子ども」 市民読書サポーター

『ピーターラビットのおはなし』  
 社会教育課主催の「子どもの本を知る講座」では、課題となる児童書を大人が読んで感想を語り合います。ある時『ピーターラビットのおはなし』という小さな絵本を読みました。子うさぎのピーターは好奇心旺盛な男の子。お父さんはマクレーガーさんの畑で捕まると肉のパイにされてしまったのですが、ピーターも野菜を食べるに忍び込みマクレーガーさんに見つかってしまいます。ピーターは上着を脱ぎ捨て、じょうろの水の中に隠れ、走りに走って逃げ帰ります。

子どもに読み聞かせた方々は、小一の息子は逃げるピーターを応援していた、五歳の息子はぼくは靴も靴もなくすなんてしないよと言った、四歳の孫娘はピーターがお母さんに怒られないでほっとしていた、など子どもの反応を話してくれました。

捕まったら食べられてしまう自然界の厳しさが描かれているが、かわいだけの本ではないからこそ、子どもはピーターに共感し、ピーターと一緒に冒険をし、最後に優しいお母さんのもとへ帰って安心するのだと感じました。

『ピーターラビットのおはなし』  
 ピートルクス・ゴラー 作・絵  
 いしimoto 訳  
 福音館書店



田貫湖ふれあい自然塾

主催プログラムのご案内  
 ◆いつでもできるプログラムのご案内  
 (開館から15:30まで受け付け)  
 探偵になって謎を解いたり、オリジナルの作品が作れます。

①たぬき湖などとき探偵事務所  
 ②オリジナルマイバック作り  
 ③木のペンダント作り  
 ④ブンブンごま作り

随時実施中！

詳細・ご予約はTELにてお問合せ下さい。  
 TEL (0544) 54-5410  
 これらのプログラムはホームページ上でも見ることができます。こちらから  
<http://www.tanuki-ko.gr.jp/tanukiko/special>

静岡県立朝霧野外活動センター

4月からのプラネタリウム一般開放についてお知らせ  
 これまで月1回だった上映が増えることになりました！

1部「季節の星座大しゅうごう！」  
 【幼時～小学校低学年向け】  
 その季節に見ることができる星座のお話をします。また、紙芝居風の神話の紹介もあります。

2部「季節の星座たんけん！」  
 その季節に見ることができる星座の探し方に加えて、各回ごとのお話をし、「星空」がもっと楽しくなる内容です。

1部 受付 13:00  
 上映 13:15~14:00(45分)  
 2部 受付 15:00  
 上映 15:15~16:15(60分)

電話 0544-52-0321  
 メール asagiri@camping.or.jp  
 ※詳細はHPより  
<http://asagiri.camping.or.jp/>

# マイ春夏秋冬

## 紙くず?の山に囲まれて

新聞の切り抜きが日々の日課になっています。その日の朝刊と前日の夕刊のなかから興味のある記事を缺でチョキチョキしています。それだけではなく、近くの図書館にも出かけて他紙や雑誌のコピーをして家に持ち帰り、分野毎に整理して紙袋に入れて一段落です。

月に1回は紙袋から取り出して見直し、引き続き必要なものや興味のあるものを再保存します。その他は廃棄しますが、殆どは廃棄のものが多くて紙(紙くず?)の山となっています。なんだか時間と紙の無駄のようですが、この習慣はなかなか止められません。

少し切り抜きの対象を絞りこもうかなとも思っていますが……。なんだか無駄な行為のようですが結構楽しい時間でもあります。

知らなかったことや参考になることが毎日のように発見され啓発されます。

ボケ防止にも一役かっているかもと気休めをつぶやきながら相変わらずチョキチョキの日が続いています。

(杉の木)

## 花暦シリーズ503

### ルスカス

和名 ナギイカダ  
学名 Ruscus hypophyllum



花々が庭に咲き乱れる季節になってきましたが、今回は読者からのリクエストから珍しい植物を紹介します。その植物は花の咲き方がとても珍しく、なんと葉の中心部に花を咲かせるルスカスです。ルスカスはユリ科ルスカス属の常緑低木で原産地は、カナリア諸島から地中海沿岸周辺地方で、我が国には江戸時代に観賞用として渡来したと言われています。和名をナギイカダと言いますがこれはナギの葉に似た葉に、花を乗せたように咲く姿を筏に見立てて名付けられたと言われます。同じように花の咲く姿を筏に見

立てた植物にハナイカダがあります。こちらはハナイカダ科ハナイカダ属の植物で別物です。葉に見えるのは実は茎が退化したもので葉状枝と呼ばれます。この葉の中心部分に6枚の花弁を持つ小さな花を咲かせます。花期は3~4月頃で、花の終わった後に赤い小さな実を付けます。ルスカスは花としての園芸植物として珍重されるものでなく、葉物の園芸植物として重宝されています。ブーケなどを作る際の添え物として深い光沢のある緑の葉はバラやカーネーションを引き立ててくれます。

## 富士山の自然とのふれあい 104 「富士山世界文化遺産登録」② 登録後の環境と観光

情報の受け手である一般市民の私たちは今、報道される沢山の発信の中から真実を見つけ出そうとしています。今までは新聞、テレビ等からの一方的な発信を受け取っていましたが、それらの報道媒体には最近偏向報道のきらいが見られるようです。報道媒体それぞれの特徴をもつて表記しているようですが、それが、真実かどうか、公平であるかどうか、みんなのためになるかどうかの評価を自らしっかりと行つてから報道していただきたいのです。

最近では、SNS、ネット等で怪しげな発信源も割り込んできています。情報操作も組織的に行われ、不安を煽ったり、フェイクニュースを流したりして、人心を惑わし、あらゆる方向に誘導しようとすることも警戒をしなければなりません。

コロナ禍の影響で余計な心配をするようになりありませんが、ここに来て、ロシアのウクライナ侵攻のような現実には直面すると、今私たちのまわりにはある安定した秩序を継続し、守っていくために必要な周辺環境を整え、国際社会の中で普通の国として振舞えるようにしていきたいものです。人生をどのようにするかではなく、人生から求められることに、どのように応えていくかを問われていると思います。誰かのために時間を使うことが出来る喜びを、今一度私たちの中に呼び起こしましょう。

富士山自然科学研究所 大澤 能孝

## レストラン デジャヴゥ 今月のおすすめ

### 「DEJA-VU BENTO」

レストラン デジャヴゥの人気メニューがお弁当になって登場!レストランの御馳走を、ご自宅でいかがですか?ご予約お待ちしております。



DEJA-VU弁当 1,100円~

※前日までのご予約にて承ります。  
※個数が多い場合は、お早めのご連絡をお願いします。詳しくは、レストランデジャヴゥまでお問い合わせ下さい。

Restaurant DEJA-VU TEL 0544-24-1114

facebook



## 編集室



日本最北の地、北海道稚内市の友人から楽しい「北の春だより」を戴きました。

♡日本のてっぺん稚内からこんにちは!流水が遠ざかり、待ちに待った海明け、春です!今が旬の毛蟹は身がびっしりと詰まって蟹味噌も濃厚♪我が家にも待ちかねていた春?いえ、毛蟹が届くのはまもなくです!「蟹は買ってまで食べない貰ったら食べる稚内市民v(^-^)v”

春の匂いと共においしそうなお便りをありがとうございました。

(ザ・おんな)

## アイラブクラシック♪

### 「めざましクラシックス」②「ピアニスト菊池亮太」

めざましクラシックス富士公演。ピアニストは「菊池亮太」。なんと楽譜はiPad使用!紙ではない!さらに演奏会では会場のお客さんに挙手でリクエストを受け付け、その場でアレンジ!富士では「モンスターハンターのテーマ(ゲームソング)」「美空ひばり、川の流れるように」「安室奈美恵HERO」「ショパンエチュード木枯らし」。これをメドレーして演奏!鳥肌が立つ素晴らしさに、会場は大拍手!ステージ上の高嶋ちさ子と軽部さんも大絶賛!…続く

ミルテ

## 十六市

16日(土)・10:00~11:00 「花音(カノン)」出演 フラダンスとカラオケ  
・「子ども十六市」お楽しみクラフト クラフトアーティスト さのひろゆき

## にしろ市

5月の予告です

5月8日(日)『にしろ市&富士宮いいじゃん』15:00~17:00頃  
にしろ市に駅前通り商店街の逸品販売サービス「富士宮いいじゃん」がやってきます!!  
生鮮食品・惣菜・弁当・スイーツ・雑貨・カフェメニュー・衣類...など、市内内外の逸品販売をお楽しみください。  
◎子供の日・母の日にちなんだ和洋スイーツ多数販売!!

## 4月のピックアップ

<b>富士宮文化会館</b> 23-1237 <b>■大ホール</b> 9日(土) 富士宮北高等学校吹奏楽部 定期演奏会 29日(金)祝 岳南芸能黎明発表会 <b>《予告》</b> 5月1日(日) 富士宮西高等学校吹奏楽部 定期演奏会 <b>■小ホール</b> 10日(日) 2022春の琵琶演奏会	<b>富士ロゼシアター</b> (0545)60-2500 <b>■大ホール</b> 9日(土)~12日(火) 2022年劇団☆新感線 42周年興行・春公演 いのうえ歌舞伎『神州無頼街』 全席指定(税込) S席14,800円 A席11,800円 <b>■中ホール</b> 9日(土)ロゼこどもスプリングコンサート 均一:500円 <b>■小ホール</b> 28日(木)《全3回シリーズ》葛西聖司の 入門講座~歌舞伎・三大名作~ 全席自由(税込) 一般通し券2,400円 一般各回 1,000円 学生各回500円 ※未就学児入場不可	<b>沼津市民文化センター</b> (055)932-6111 9日(土) 鈴木雅之-masayuki suzuki taste of martini tour 2022~DISCOVER JAPAN DX~ <b>《予告》</b> <b>■大ホール</b> 5月21日(土) 上野耕平&山中敦史 デュオ・リサイタル 開演:14:00 一般3,000円 チケット発売中!! ※未就学児入場不可	<b>静岡市清水文化会館マリナート</b> (054)353-8885 <b>■ギャラリー</b> 2日(土)~5月8日(日) 富田伊織 新世界『透明標本』展 10:00~17:00 ※入場は16:30まで ※月曜休館(ただし5/2(月)は開館) 一般1,000円 小・中・高生700円 3歳以上500円 ※2歳以下無料	<b>静岡グランシップ</b> (054)289-9000 <b>《予告》</b> <b>■6階展示ギャラリー、交流ホール、 3階ロビー、大ホール・海</b> 5月2日(月)~5日(木)祝 グランシップ こどものくに ~くねくねびよん~ 「つくる、あそぶ」家族で楽しむ参加 型イベント。いろいろな線やひもで 楽しめる不思議な世界。 10:00~16:00 入場無料
---	--	---	--	--